

国土ニュース

第260号 令和6年6月1日

発行：株式会社国土工営（認定経営革新等支援機関）

〒162-0824 東京都新宿区揚場町2-26 SKビル4階

TEL：03-5227-3601 FAX：03-5227-3604

<https://www.kokudokoue1.co.jp>

編集責任者：上甲 覚

新しい指標

5月17日は「大谷翔平の日」に制定されました。これは、メジャーリーグベースボール（MLB）、ロサンゼルス・ドジャースの本拠地・ロサンゼルス市の市議会で制定されたものです。「5月」はアメリカ政府がアジアやハワイ、太平洋の島々にルーツを持つアメリカ人の歴史・文化や功績をたたえる月間から、17日は大谷選手の背番号にちなんで上記が大谷翔平の日になったとのこと。ちなみに、この5月17日は大谷選手の父・徹さんの誕生日でもあります。最高の親孝行ですね。

さて、同日、大谷選手はリーグ単独トップになる13号HRを打ちました。目下絶好調です。ロサンゼルス・ドジャースに移籍した大谷選手は先月号でも記載した通り元通訳の水原一平被告による銀行詐欺罪等のトラブルに巻き込まれ、自身も約26億といった大金を搾取されたにもかかわらず、驚異的な数字をたたき出しています。

5月17日現在では、打率3割5分8厘、13本塁打、32打点、11盗塁。打率、安打数64と長打率.676、OPS1.102は両リーグ単独トップです。本塁打はブレーブスのオズナを抜き、リーグ単独トップ、主要な攻撃部門で三冠王も見えてきます。（出典：SPAIA）

MLBは1903年（明治36年）創立から既に121年を経過していますが、その間三冠王になった選手は僅か16人（ロジャース・ホーンズビー、テッド・ウィリアムズは2回達成のため、延べ回数は18回）しかいません。しかも、記録のほとんどが戦前のもので、戦後は5回しか達成者がおらず、2000年代に入ってからでは2012年のミゲル・カブレラのみしかいません。日本のプロ野球でも3冠王達成者は過去に8人（中島治康、野村克也、王貞治2回、落合博満3回、ブーナー、バース2回、松中信彦、村上宗隆）しかおらず、三冠王が如何に達成困難な記録なのかがよくわかります。

そんな中、日本のMLB中継等でも「OPS」というあまり聞きなれない表現が良く取り上げられるようになりました。OPSとは、「On-base Plus Slugging」の略で、出塁率（OBP）と長打率（SLG）を合計したものです。

出塁率とは文字の如く、打者がどれだけの頻度で出塁するかを示す指標で、以下の式で計算されます。
出塁率 = (安打数 + 四球 + 死球) ÷ (打数 + 四球 + 死球 + 犠飛)

長打率とは少しイメージし難いですが、1打数あたりの塁打数の平均値を表します。塁打とは、「単打（ヒット）」

メジャーリーグの歴代三冠王				
年度	選手名	打率	本塁打	打点
1878	ホール・ハインズ (プロビデンス・グレイズ)	.358	4	50
1887	ティップ・オニール (セントルイス・ブラウンズ)	.435	14	123
1894	ヒュー・ダフィー (ボストン・ビーニーターズ)	.440	18	145
1901	ナップ・ラジョイ (フィラデルフィア・アスレチックス)	.426	14	125
1909	タイ・カッパ (デトロイト・タイガース)	.377	9	115
1912	ヘイニー・ジマーマン (シカゴ・カブス)	.372	14	104
1922	ロジャース・ホーンズビー (セントルイス・カージナルス)	.401	42	152
1925	ロジャース・ホーンズビー (セントルイス・カージナルス)	.403	39	143
1933	ジミー・フォックス (フィラデルフィア・アスレチックス)	.356	48	163
1933	チャック・クライン (フィラデルフィア・フィリーズ)	.368	28	120
1934	ルー・ゲーリッグ (ニューヨーク・ヤンキース)	.363	49	165
1937	ジョー・メドウィック (セントルイス・カージナルス)	.374	31	154
1942	テッド・ウィリアムズ (ボストン・レッドソックス)	.356	36	137
1947	テッド・ウィリアムズ (ボストン・レッドソックス)	.343	32	114
1956	ミッキー・マントル (ニューヨーク・ヤンキース)	.353	52	130
1966	フランク・ロビンソン (ボルティモア・オリオールズ)	.316	49	122
1967	カール・ヤストレムスキー (ボストン・レッドソックス)	.326	44	121
2012	ミゲル・カブレラ (デトロイト・タイガース)	.330	44	139

SPAIA

「相続人申告登記」創設

先月号では、2024年（令和6年）4月1日から相続登記が義務化されたことをお伝えしましたが、実は合わせて「相続人申告登記」制度も創設されています。

相続人申告登記とは、相続人が法務局に自分が相続人であることを申し出ること、申請義務を履行したとみなす制度のことです。義務化によって、自分が相続により不動産を取得したことを知った日から3年以内に、原則として相続登記をしなければならず、怠った場合には10万円以下の過料の対象となりますが、実務的には、相続関係の複雑さなど様々な事情があり、円滑に相続登記が出来る場合ばかりではありません。

相続登記を申請しようとする場合、被相続人の出生から死亡に至るまでの戸除籍謄本などの書類を収集して、法定相続人の範囲や法定相続分の割合を確定する必要がありますが、間に合わない場合に、簡易な申請でひとまず相続人としての義務を履行したものとみなす方法として創設されたのが、今回の相続人申告登記制度なのです。

登記の手続的な負担（資料収集等）を軽減

相続人申告登記の新設

・ 相続人が、登記名義人の法定相続人である旨を登記所に申し出る。
(単独で申告可・添付書面も簡略化)
⇒ 相続登記の申請義務を簡易に履行することが可能になる。

※ 登記官がその者の氏名及び住所等を職権で登記する（持分は登記されない報告的な登記）

(イメージ)

順位番号	権利者(甲区)	(所有権に関する事項)
2	所有権移転	権利者その他の事項
付記1号	相続人申告	原因 平成何年何月何日売買 所有者 何市何町何番地 甲某
付記2号	相続人申告	乙 某 何市何町何番地 丙 某 何市何町何番地 丁 某 何市何町何番地 令和5年8月15日付記 原因 令和5年7月7日相続開始 甲某の申告相続人 何市何町何番地

①乙と丙が申告人
②丁が申告人

(出典：法務省資料)

この制度のメリットは、相続人が単独で、かつ自分の申請したタイミングで申請出来る点です。また、法務局へ申請する際の登録免許税などの手数料が掛からない点も大きいと思います。基本的な必要書類は下記です。

- ・ 申出書
- ・ 戸除籍謄本等
- ・ 申出人の住民票等(代理人が手続きを行う場合のみ委任状が別途必要)

但し、相続人申告登記は、申告登記された相続人が売主となって不動産を売却できる訳ではない（売却する場合、正式な相続登記が必要）ので十分ご注意ください。

=1、二塁打=2、三塁打=3、本塁打=4)として計算します。例えば、1打数1安打1本塁打の選手は、塁打数の4を打数の1で割るので、長打率4.000となります。

長打率 = 塁打数 ÷ 打数

OPSは、上記の二つの指標を足したのですが、OPSの最大の長所は、打率だけでは評価できない、選手の得点に対する貢献度やチームの得点のきっかけになる能力を示すことができる点にあります。

日本では打率や本塁打の数字の方に馴染みがあり、評価もされていますが、米国では、昨今OPSが断然評価の指標として認知されています。

MLBの場合、OPSが.800以上で中軸打者、.900以上ならトップクラス、1.000を超えればMVP級、という目安があります(MLBの平均は、2021年.728、2022年.706、2023年.734)。

大谷選手はMLBに移籍してから2018年.925、2019年.848、2020年.657、2021年.965、2022年.875、2023年1.066、2024年5月15日現在1.102となっています。怪我の影響で長期離脱をしていた2020年を除き、驚異的な数字をたたき出しているのがわかると思います。

ランク	評価	OPSの範囲
A	素晴らしい	.9000以上
B	非常に良い	.8334 - .8999
C	良い	.7667 - .8333
D	並	.7000 - .7666
E	平均以下	.6334 - .6999
F	悪い	.5667 - .6333
G	非常に悪い	.5666以下

Wikipedia (左記図表共)によると、OPSの開発者であるビル・ジェームズは、OPSを用いて以下のように打者をAからGランクまでの7段階に格付けできるとしています。イチロー氏のMLB19年の平均OPSは.757ですが、これを

これをランクに照らし合わせるとDランクと、まさかの「並みの打者」になってしまいます。

米国で大谷選手がMVPを2回獲得している様に非常に高い評価を得ているのに対し、イチロー氏は日本人が評価している程評価されていないのは、もしかしたらOPSで判断されている事が一因なのかもしれません。

来年イチロー氏が米国野球殿堂入りの資格を得ます。競技者部門の選考対象はMLBで10年以上プレーし、最後にプレーしてから5年以上の経過が必要です。野手の場合3000安打(イチロー氏はMLB通算3089安打でクリア)か、500本塁打が必要とされます。選考者は全米野球記者協会に在籍10年以上の記者で、成績、品格、チームへの貢献度などが考慮され、通常上がる25~40人の候補者のうち最大10人まで投票でき、75%以上の得票があれば晴れて殿堂入りとなります。しかし、10年の選考期間で得票率が5%に満たなければ翌年の対象外となってしまいます。(過去、日本選手では野茂英雄氏も松井秀喜氏も落選の憂き目に遭っている)。

イチロー氏の場合、殿堂入りは間違いないと言われていますが、出来れば史上二人目の満票での殿堂入りといきたいところです(唯一の満票は、2019年ヤンキースの守護神として活躍し、歴代最多の通算652セーブを記録したマリアーノ・リベラ)。

最後に、日本のプロ野球で過去4000打席以上到達した

打者で、生涯OPSが1を超えているのは生涯で868本のHR記録がある王貞治氏一人だけです(MLBはベーブ・ルース、テッド・ウィリアムズ、ルー・ゲーリック、バリー・ボンズ、ジミー・フォックス、ハンク・グリーンバーク、ロジャース・ホーンズビーの7人)。

1 王貞治 OPS1.080(NPB 在籍期間 1959-1980)

<参考> 2 松井秀喜 OPS.996(NPB 在籍期間 1993-2002)

王氏がMLBでも評価されているのは、もしかしたら世界一のHR数よりもOPSなのかもしれません。大谷選手がこれからどのような記録を残すのかも楽しみです。

東京税理士協同組合後援「第26回研修会」のご案内

今回の定期研修会では、テレビのコメンテーターやラジオのパーソナリティなどの経験もある人気講師、税理士の見田村元宣先生を講師にお迎えし、実施いたします。相続や事業承継を受託する会計事務所に必要なポイントを、実際の事例を交えて解説します。研修会にご興味のある方はお気軽に03-5227-3601宛にご一報ください。是非お待ちしております。

テーマ 税理士が知っておくべき相続と事業承継のポイント～会社法における税理士敗訴事例も含めて～(3時間の会員研修となります)

講師 税理士 見田村 元宣

日時 令和6年7月2日(火) <研修時間 1330~1630>

参加費 1万円/1名様(オリジナルテキスト代を含む)

会場 アルカディア市ヶ谷 私学会館 3階富士の間(東)

主催 株式会社国土工営

トリニテシステム業務提携先 (令和6年6月現在)

東京税理士協同組合
東京地方税理士協同組合
千葉県税理士協同組合
埼玉県税理士協同組合
名古屋税理士協同組合
東海税理士協同組合
京都税理士協同組合
滋賀県税理士協同組合
大阪・奈良税理士協同組合
神戸税理士協同組合
阪神三税協 (伊丹・尼崎・西宮)



国土工営では

- ①土地資産家のお客様の相続対策・納税対策
- ②保有資産の収益力向上・資産の組換えなど資産強化策
- ③自社株評価補助・事業承継税制の活用等法人対策
- ④中小企業のM&A、事業再生

などを手がけております。各分野の専門家が調査・実務を担当いたしますので、お気軽にご相談ください。

本社：03-5227-3601

〒162-0824 東京都新宿区揚場町2-26 SKビル4階

※1階から3階はブックオフコーポレーションです。

<4月1日から住所は上記の通り変更になりました。>

横浜支店：045-651-2841

名古屋支店：052-588-2322

関西支店：075-212-2801

大阪事務所：06-6676-7330